

unicef  **ユニセフ通信**
from 京都綾部ユニセフ協会

発行者
京都綾部ユニセフ協会
会長 野間由紀
綾部市新宮町91番地
綾部市ハート交流センター2階
TEL 0773(40)2322
FAX 0773(45)4090



京都綾部ユニセフ協会
会長 野間由紀

2025年 定期総会

3月8日(土)13時30分よりITビルにおいて、役員、会員およびご来賓の皆さまをお迎えし通常定期総会を開催しました。多くの方にお集まりいただきましたこと感謝申し上げます。2024年度も学校、園、各種団体への出前学習会、イベントでのバザー、募金活動やパネル展を開催しました。



10月には、日本ユニセフ協会主催のユニセフキャラバンキャンペーンがあり、京都府知事、教育長へのご挨拶と先生方の研修会、2つの学校でユニセフ教室があり参加いたしました。

また、事務所の綾部市ハート交流センターへの移転に伴い、規約の一部改正を行い、現役員についても再任されました。事業報告、事業計画、決算、予算報告等ご承認いただきました。

総会終了後の交流会は、綾部市立綾部中学校吹奏楽部による音楽会が行われました。演奏も、進行も素晴らしく、とても楽しい時間でした。



私たちユニセフの使命は、すべての子どもたちに平等な権利と機会を提供し、彼らの成長と発展を支えることです。多くの子どもたちが夢を持ち、それを実現させるために努力しています。

一日も早く子どもたちの夢がかなう世界に近づけるために、力を合わせ取り組んでいきたいと思えます。

5歳の誕生日を迎える前に亡くなる子どもが、7秒に1人になったと日本ユニセフ協会から報告がありました。京都綾部ユニセフ協会設立当時は3秒に1人、5秒、6秒そして今回7秒に1人となったこと、私たちにあって、とても嬉しいことですが、まだまだたくさん子どもが、5歳未満で命を失っています。どうぞ今後ともご支援ご協力いただきますようお願いいたします。



音楽交流会

定期総会の後は、全国大会グランドコンテスト優秀賞に輝いた綾部中学校吹奏楽部による演奏を堪能しました。立見も出るほど大盛況でした。



「子どもの夢かなう世界に」
京都綾部ユニセフ協会が総会
会(野間由紀会長、11月多目的ホールで開く
21人の総会が8日、来年度の事業計画



会員や来賓が出席して開かれた総会(西町
11日)

4月以降、事務所
在り、予定された議案
はすべて承認

や予算などの案がすべ
て承認された。2年の
任期満了に伴う役員改
選案では、役員全員の
再任も決まった。
この日、開会あいさ
つに立った野間会長
は、今年の「歌会始の
儀」の中で、戦争の対
義語は「夢」という
内容の歌が読み上げら
れたことが深くに残
ったことを紹介し、「一
日も早く子どもたちの
夢がかなう世界に近づ
けたい」と語って活動
への引き継ぎの協力を
呼び掛けた。
岩本正副市長(市
長代理)、松本幸子市
議会議長、常任顧問の
四方源太郎府議の来賓
祝辞に続いて議事が行
われ、予定された議案
はすべて承認

から市ハート交流セン
ター(新宮町)に移る
ことに伴い、規約の一
部改訂案も承認され
た。

あやべ市民新聞
2025年(令和7年)
3月12日記事より

綾部中の吹奏
学部演奏会も
総会後は、綾部中
学校吹奏楽部による演
奏会も開かれた。
[高崎健太]

ユニセフ出前・ オンライン学習会

4/26 京都市立紫野小学校
オンライン学習会



5/9 京都市立醍醐西小学校
6年生オンライン学習会



7/31 ノートルダム学院高校2年生
オンラインインタビュー取材



11/20 京丹波町立和知中学校
出前学習会



6/24 豊里幼稚園職員一同
募金受取り



10/31 京丹波町立瑞穂中学校
募金受取り



12/16 福知山市立白新中学校
生徒会募金受取り



12/24 京丹波町立和知中学校
「銀のPopcorn」募金受取り



学校募金

2025・2026年度 京都綾部ユニセフ協会 役員

| 役職 | 兼職 | 氏名 | 役職 | 氏名 |
|------|------|-------|------|-------|
| 常任顧問 | | 四方源太郎 | 理事 | 西尾朱實子 |
| 顧問 | | 四方八洲男 | 理事 | 樋口富美子 |
| 顧問 | | 山崎善也 | 理事 | 道下保夫 |
| 会長 | 学校担当 | 野間由紀 | 理事 | 山口富士子 |
| 副会長 | | 新川範子 | 理事 | 山下あさ乃 |
| 副会長 | | 西村すみ彖 | 監事 | 片岡幸代 |
| 常務理事 | 広報担当 | 大槻章子 | 監事 | 高橋輝 |
| 理事 | | 安藤芳子 | 相談役 | 大槻富美雄 |
| 理事 | | 菅野喜代美 | 相談役 | 四方幸則 |
| 理事 | | 高本瑠美子 | 相談役 | 松本哲郎 |
| 理事 | | 坂口武弘 | 事務局長 | 杉本明代 |
| 理事 | | 永井正人 | | |

活動報告

2024年4月～2025年3月
 ※プライバシー保護の為、一部ぼかしを入れております。



4/27 由良川花壇展バザー・募金活動



5/23 活動委員会



5/26 グンゼイベント募金活動



6/18 活動委員会



7/16 活動委員学習会



7/27 あやべ水無月まつり募金活動



9/23 グンゼイベント募金活動



10/17 ユニセフキャラバンキャンペーン京都府庁表敬訪問



10/17 大相撲京都場所募金活動



10/20 せいざんユニセフまつりバザー・募金活動



11/4 ハンドインハンドin文化祭



11/24 綾部もみじまつり募金活動



12/18～25 高島屋京都店クリスマスイベント



10/3～30 京都北都信用金庫西町支店 パネル展



2025/3/7～31

「ウクライナ」「ガザ人道危機」「ミャンマー地震」緊急募金ご協力をお願い

ウクライナの危機の発生から3年、今も人々は攻撃に耐え、支援を必要としています。支援を必要としている子どもは320万人以上。一方ガザ地区では激化した紛争により人道支援を必要としている子どもの数が190万人です。また、3月28日に発生したミャンマー地震についても数百万人の子どもが支援を必要としています。子どもとその家族に支援を届けるためのご協力をお願いします。

<ユニセフ募金> ご連絡くだされば振込用紙を送付します。通信欄にそれぞれ「K1-262ウクライナ」・「K1-262ガザ」・「K1-262ミャンマー地震」とご記入ください。※募金は、寄付金控除の対象となります。

ご支援・ご協力ありがとうございました



募金・外国コイン・物品などや報道でのご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。(2024年4月～2025年3月)
個人の皆様方からもご支援・ご協力をいただいておりますが、この欄でのご紹介は控えさせていただきます。

京都生活協同組合様、(公社)京丹後シルバー人材センター様、世界連邦宣言自治体全国協議会様、綾部市各公民館様、豊里幼稚園職員ご一同様、京丹波町立瑞穂中学校様、ハシゴカフェ様、京都市水道労働組合様、(公社)舞鶴市シルバー人材センター様、安田接骨院様、福知山サンホテル様、舞鶴グランドホテル様、(株)あやべ市民新聞社様、東寺様、高島屋京都店様、飲み処食べ処づぼら様、(公社)綾部市シルバー人材センター様、もりもり亭様、福知山市立日新中学校生徒会様、京丹波町立和知中学校「銀杏Project」様、あやべ健康プラザ(株)水夢様、喫茶くるみ様、(特非)あやべ福祉フロンティア様、京丹波町立瑞穂中学校様、林泉綾部短歌会様、日本キリスト教団物部教会様(順不同)



▶子どもの権利条約

ユニセフの活動は「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」を基本にしています。この条約には世界の子どもたちが持っている権利と、それを守るために人びとがするべきことが書いてあります。

この条約を締結した国と地域は現在196。国連の中には18人の専門家による「児童の権利委員会」が設けられていて、条約が守られているかどうかを審査しています。

第15条【結社・集会の自由】 : 第16条【プライバシー・名誉の保護】 : 第17条【適切な情報の入手】

子どもは、ほかの人びとと自由に集まって会をつくったり、参加したりすることができます。ただし、安全を守り、きまりに反しないなど、ほかの人に迷惑をかけることはありません。



子どもは、自分のこと、家族の暮らし、住んでいるところ、電話や手紙など、人に知られたくないときは、それを守ることができます。また、他人からほこりを傷つけられない権利があります。



子どもは、自分の成長に役立つ多くの情報を手に入れることができます。国は、マスメディア(本、新聞、テレビ、インターネットなど)が、子どものためになる情報を多く提供するようにすすめ、子どもによくない情報から子どもを守らなければなりません。



ユニセフ支援ギフト

| | | |
|------------|-----------|--------|
| はしかワクチン | 1セット 60回分 | 5,500円 |
| 手洗いせっけん | 1セット 60個 | 3,800円 |
| 栄養治療食 | 1セット 120袋 | 7,600円 |
| 経口補水塩(ORS) | 1セット 500袋 | 8,900円 |
| 毛布 | 1セット 8枚 | 7,800円 |
| 蚊帳 | 1セット 9張 | 3,200円 |



ユニセフの支援物資を発展途上国の子どもたちにプレゼントする支援方法です。(2025年4月現在)

事務局だより

ホームページを開設中です。ぜひ一度ご覧ください!
<http://www.unicef-kyotoayabe.gr.jp>

★会員募集

日本ユニセフ協会賛助会員 1口 5,000円
京都綾部ユニセフ協会賛助会員 1口 3,000円



★ユニセフ募金

ご連絡くだされば振込用紙を送付します。
通信欄に「K1-262 京都綾部ユニセフ協会」とご記入ください。
※日本ユニセフ協会への募金・賛助会費は、寄付金控除の対象となります。

★外国コイン募金

★活動委員(ボランティア)募集

お気軽にお問い合わせください。一緒に活動しませんか。

★出前学習や

視聴覚ライブラリーの貸出

学校・イベント・集会行事等への貸出をしております。
ぜひ、ご活用ください。詳細はお気軽に事務局までお問い合わせください。

※バザー品提供のお願い...ご家庭や職場などで眠っている品物(新品または新品同様、食品は生ものを除く賞味期限内のもの)を、ご持参又はご送付(送料は自己負担)ください。ご連絡いただければご相談のうえ受取りにまいります。京都綾部ユニセフ協会では、4月の由良川花壇展と10月のせいざんユニセフまつりの年2回バザーを開催しております。売り上げは全額日本ユニセフ協会に送っています。ご協力よろしくお願いします!

編集後記

募金活動やバザー、学校への出前学習などお世話になりました。今後もユニセフ活動にご協力よろしくお願いします。

2025年4月から事務所を新宮町の綾部市ハート交流センターへ移転し新たな気持ちで活動します。是非お立ち寄り下さい。お待ちしております。(高本瑠美子)



京都綾部ユニセフ協会

※4月1日より
下記に移転しました

〒623-0022 綾部市新宮町91番地 綾部市ハート交流センター2階
TEL: 0773-40-2322 FAX: 0773-45-4090
E-Mail: kyotoayabeunicef@river.ocn.ne.jp
<http://www.unicef-kyotoayabe.gr.jp>
事務所開所日時: 月曜日～木曜日(金・土・日・祝休み) 10:00～15:00